

深浦会東京だより

第2号

深浦会 東京事務局
〒154 東京都世田谷区
上馬4-23-7
トポス.M.駒沢102
TEL 03-3418-0914
FAX 03-3422-0483

東京の「深浦祭り」

深浦会東京

会長 黒滝 進



「深浦会東京」が、深浦と首都圏に住む私達の「架け橋」になることを願って、結成され三年目を迎えます。この間、当会に対する期待は大きく、また、いろいろな分野で、みなさんのご協力を頂き、順調に運営されておりますこと、この場をおかりし、厚く御礼申し上げます。

「総会・交流会」は、当会のクライマックスであります。一人でも多くの方に参加いただき、まず、東京で「集まる」という目的が達成されればと考えております。今年、4月30日(日)に品川・大井町で、開催されますが、それが、総会だ・交流会だと堅苦しく考えるのではなく、東京で行う「深浦祭り」だと捉えていただけないも

のかと考えています。確かに、祭るべき御神体もある訳ではなく、伝統的な権威もある訳ではありません。しかしふるさと「深浦」という、共通の絶対的な条件をもった者同士が、ノスタルジックな思いを、地域や世代を越えて一堂に会し、「心と心」を通わせあう瞬間は、華やかで歓喜に満ちたものであり、これはまさしく「祭り」と呼ぶにふさわしいものであります。

当日は深浦から、町長・町会議長はじめ、多くの議員の方が参会され、深浦の様子をご紹介くださると共に、私達を激励に参ります。更に、婦人会の方が来て、わざわざ深浦の「海の幸」「山の幸」を提供してくれることにもなっています。

「懐かしさをわかち合い」「感激をわかち合い」「味覚をわかち合う」その雰囲気は、更に「深浦祭り」に色どりを添えることになるでしょう。

どうぞみなさん、多くの方がお誘い合せの上「深浦祭り」にご参集下さい。

記
1. 日 時 平成7年4月30日(日) 午後1時より
2. 場 所 きゅうりあん(品川区総合区民会館)
東京都品川区東大井5-18-1 03(5479)4100
3. 交 通 JR京浜東北線大井町駅南口、東急大井町駅下車徒歩1分
4. 会 費 一家族7,000円、個人5,000円(年会費1,000円を含む)
5. 申込方法 同封の「はがき」に必要事項を記入し、4月5日までにご返送下さい。
※なお、当日、出席できない方は年会費(1,000円)を別紙振込用紙にてお振り込み下さい。
深浦会事務局 TEL03(3418)0914 FAX03(3422)0483

「深浦会東京」会員の皆様におかれましては、益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

顧みずと昨年は、国においては政権が二転三転し、自然界では一昨年とはうって変わった猛暑に見舞われ、農作物は順調な作物となつたものの、西日本では深刻な水不足となるなど激動の一年といってもよい年であります。

また、暮れの三陸はるか沖地震に驚いたのも束の間、1月には兵庫東南部地震が神戸・淡路島を襲い、死者五、四〇〇人余りという大被害をもたらしました。

さて、早いもので、今年も深浦町と大戸瀬村が合併して四十年を迎える節目にもなりますが、現在手掛けている事業を若干紹介することに致します。

まず、早稲作地区に整備を進めておりました「WeSPA(ウェスパ)椿山」が、内外の熱い期待を担って4月26日オープンの運びとなります。緑の芝生に包まれ、画に反映すべく「円覚寺周辺整備」が民間の方々五十人の委員により組織され、懇談会を重ねているところであります。

日本経済はまだまだ厳しい状況にありますが、この厳しい局面においてこそ、豊かな自然の利を活かし大きな広い視野と進取の精神をもって町政にあたっていくことが何よりも肝要と考えるものであります。

さて、深浦会東京におかれましては、昨年、チビッコ交流会や白神山とチャンチャンまつりの旅などの新たな事業を展開するなど年々内容が充実してきていることはまことに喜ばしい限りであります。今後はさらに特産品の直販事業を展開するなどの計画もあるようですが、会の益々のご隆盛を願うものであります。

会員のみなさまにおかれましては、健康に留意され幸せが実感できる年になることを祈念いたし、4月の総会の際の再会を約して年頭ののご挨拶といたします。 深浦町長 平沢 敬義

定期総会に寄せて
「深浦会東京」の
益々の発展を願う



「深浦会東京」の益々の発展を願う

青森県においては2月の知事選挙において4期16年続いた北村県政から木村新県政へと変わりました。これは県民が、変革と若さに期待したものと考えら

まず、早稲作地区に整備を進めておりました「WeSPA(ウェスパ)椿山」が、内外の熱い期待を担って4月26日オープンの運びとなります。緑の芝生に包まれ、画に反映すべく「円覚寺周辺整備」が民間の方々五十人の委員により組織され、懇談会を重ねているところであります。

また、円覚寺周辺及び浜町商店街等の総合的な整備を目指した「円覚寺周辺整備事業」であり、住民の主体的意見を計画に反映すべく「円覚寺周辺整備懇談会」が民間の方々五十人

の委員により組織され、懇談会を重ねているところであります。日本経済はまだまだ厳しい状況にありますが、この厳しい局面においてこそ、豊かな自然の利を活かし大きな広い視野と進取の精神をもって町政にあたっていくことが何よりも肝要と考えるものであります。

さて、深浦会東京におかれましては、昨年、チビッコ交流会や白神山とチャンチャンまつりの旅などの新たな事業を展開するなど年々内容が充実してきていることはまことに喜ばしい限りであります。今後はさらに特産品の直販事業を展開するなどの計画もあるようですが、会の益々のご隆盛を願うものであります。

会員のみなさまにおかれましては、健康に留意され幸せが実感できる年になることを祈念いたし、4月の総会の際の再会を約して年頭ののご挨拶といたします。 深浦町長 平沢 敬義

「出稼ぎ五年」
中原 廉三(関)

四十九才で深浦を後にし、川越に来て早や五年、二年間は姉弟の所から電車通勤し、その後は会社の近くに、アパートを借りて一人暮らしです。仕事は草加せんべいの会社で、創立八十余年、この頃は通信販売ですごい勢いです。五、六十人の女性社員は、言葉がきれいなのですべて美人に見え、結構楽しい毎日です。休日は二人の子供の所に行ったり、同級生、旧友と西郷さん前で待ち合わせ、特に下町を、バスと、チンチン電車を、歩いて歩けの一日です。アパートの敷地内に家から持って来た、菖蒲、エヒネ、ワサビ、そ

会員だより

れに加えて、トマト、ナス、ピーマンと夏場は楽しいです。規則正しい生活と、食事には十分気を使

ってますが、この頃足腰が弱り、寒い朝なんかやはり年を感じます。そろそろ一人暮らしも潮時かなあ、深浦に帰り何か始めようかなうと思うこの頃でございます。

事務局長 平沢 敬義

平成7年3月吉日

会員各位

「深浦会東京」第3回定期総会・交流会の開催について(お知らせ)

深浦会東京
会長 黒滝 進

拝啓

陽春の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃、当会の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、第3回定期総会・交流会を下記のとおり開催いたします。深浦町からも町長をはじめとして多数の方々に参加されますので万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

敬 具

記

- 1. 日 時 平成7年4月30日(日) 午後1時より
- 2. 場 所 きゅうりあん(品川区総合区民会館)
東京都品川区東大井5-18-1 03(5479)4100
- 3. 交 通 JR京浜東北線大井町駅南口、東急大井町駅下車徒歩1分
- 4. 会 費 一家族7,000円、個人5,000円(年会費1,000円を含む)
- 5. 申込方法 同封の「はがき」に必要事項を記入し、4月5日までにご返送下さい。

※なお、当日、出席できない方は年会費(1,000円)を別紙振込用紙にてお振り込み下さい。

深浦会事務局 TEL03(3418)0914 FAX03(3422)0483

事務局から一す

- 1. 年会費を納入されていない方々へのお願い。
総会・交流会に参加されない方で、平成7年度分の年会費1,000円を納めていない方は、同封の振込用紙をご使用のうえお振込下さい。
振込手数料は、当会にて負担いたします。
- 2. 「広報ふかうら」定期購読のご案内
ふるさと深浦町の近況が良く分かる町の広報紙です。
ご希望の方は、同封の「はがき」にてお申し込みのうえ、購読料の2000円/年を、同封の振込用紙にてお振込下さい。
振込手数料は、当会にて負担いたします。
- 3. 「チビッコ交流会」のお知らせ
当会では、深浦町のねぶた祭りに合わせ、8月3日から8月8日頃にかけて「ちびっこ交流会」を計画しております。
詳細は後日、連絡いたします。
- 4. 「広報ふかうら」への投稿のお願い
当会では、深浦町で毎月発行しております「広報ふかうら」へ、会員の皆様の意見・感想等の投稿をさせて頂いております。
投稿をご希望の方は、事務局までご郵送下さい。
内容…特に問いません
活字数…800字~1,000字位
写真…1~2枚
- 5. 住所変更された方へのお願い
住所変更された方は、事務局までご連絡下さるようお願い致します。

